

平成 30 年度 特定課題研究費研究報告書

研究代表者	所属	一般科目	職	准教授	氏名	広瀬 義朗
研究分担者	所属	電気電子	職	准教授	氏名	川崎 憲広
	所属	電気電子	職	専攻科	氏名	井上 涼平
	所属		職		氏名	
研究課題名	(和文)人口減社会における自治体財政 -世田谷区の先行事例を中心として- (英文) A Local Government of the Population Decreasing Society -Tokyo Setagaya Ward Survey-					
研究種目	重点課題研究					
① 研究実績の概要						
<p>本研究では、我が国において深刻な問題の一つである人口減少社会を取り上げ、その中で東京都 23 区にある世田谷区に焦点を絞り、自治体財政の分析を行った。なぜ世田谷区を取り上げたのかというと、世田谷区は人口減少が続く我が国において数少ない「人口増」を経験する自治体の一つだからである。本研究において、世田谷区財政の全貌を明らかにしたとは言いにくい。しかし、実際に世田谷区に出向き、区長を始め区民の方々に話を聞き、世田谷区財政の現状を伺ったことは大きい。区長の言葉で印象的だったのは、例えば老朽化した校舎の解体→建設ではなく、老朽化した校舎をリノベート（修繕）することで費用負担を抑え、財政の悪化を防いだことである。また川崎先生との共同研究ということで、電力関係の話も興味深かった。というのも、同じく緊縮財政、区の電気料金を節約するために電力を長野県の小規模な村から供給したり、区自体が太陽光発電にも積極的に取り組んでいたりしていることである。そのような実態が本研究を通じて徐々にではあるが、明らかになりつつある。今後も継続して本研究に取り組んでいきたい。</p>						
② 研究発表（論文、著書、講演等）						
特になし						
③ その他（教育活動・OPC への貢献、特許等）						
特になし						